

山盲だより「むつぼし」第15号

発行 平成29年9月30日

山形盲学校総務部

「打って出る盲学校」理解・啓発事業

校長 石川 直人

今、全国の盲学校で、盲学校の理解・啓発を図り、児童生徒数の減少に歯止めをかけようと、「打って出る盲学校」をスローガンに、理解・啓発事業を展開しています。

本校でも今年度より、県の「魅力あふれる特別支援学校づくり」事業を活用し、盲学校理解・啓発事業「来て、見て、触って、やってみて～体験！見えない、見えにくい世界～」を、四年計画で展開していきます。

今年度は、9月30日、霞城セントラル1階アトリウムで、交流している上山明新館高校、山辺高校、寒河江工業高校、また、ＪＲ山形駅、山形警察署、他各関係機関の協力の下、様々な体験ブースを設けて、盲学校の理解・啓発を図っていきます。主なブースは、「見えない世界を歩いてみよう」「3Dプリンター」「盲導犬と触れあおう」「点字を書いてみよう」「点字と点図の世界」「マッサージでリラックス」「理科実験教室」「便利グッズ・機器展示」「相談コーナー」などで、盲学校ならではのブースが満載です。合わせて、昨年度までP T A主催で行っていた「点字ブロック理解推進事業」も行っていきます。P T A会員の皆様からも、多大なるご協力をお願いいたします。みんなで「打って出る盲学校」理解・啓発事業を進めていきましょう。

P T A研修会 テーマ「見えない見えにくい児童生徒の性教育について、 いっしょに考えましょう。～おうちで困ったことはありませんか～」

期 日：平成29年6月16日（金）13：40～14：40

会 場：大会議室

講 師：伊藤公子養護教諭

本校職員である伊藤公子養護教諭を講師に迎え、「見えない見えにくい児童生徒の性教育について、一緒に考えましょう。～おうちで困ったことはありませんか～」をテーマに、話し合われました。

はじめに、講師より、保健室からみえる児童生徒の心と体の様子や、視覚障がい者の性教育について、話題提供をいただきました。

そこから、視覚障がい者がよりよく自立するために、性とどう向き合うか、

学校の役割、家庭の役割などについて、ざくばらんに話し合われました。職員の失敗談なども交えながら、より前向きな性教育、児童生徒への向き合い方などについて話し合われ、普段はあまり話題にしにくい性教育について考えるよい機会となりました。

～参加者からの感想～

- ・家庭でも話題にしにくいことについて、ポイントをおさえてお話を聞かせてもらい、ありがとうございます。教えてもらったことを家庭でも話題にして、子どもが性への理解を深めることに役立てていきたいと思います。

- ・性については、大事なことと分かっていても、家庭内では恥ずかしいのとうまく言葉で伝えられないのではと思い、避けていた内容でした。現在子どもたちがどれだけの知識をもち、興味があるのかが分かり、とても勉強になりました。

- ・今回の研修で、家庭での向き合い方と親の役割が、思春期に入るとますます重要だと深く思わされました。体の変化に心がついていけなくなり、不安になることがないよう、親として、子どものために十分なサポートができるよう努めていかなければと考えさせられました。

- ・性について考えたりすることが日常にはなかったことなので、とても良い機会になりました。まだ大丈夫だろうと思っていたことも、今からできることもあるのだと、少しずつ話していけたらなと思います。

各学部の行事より

※児童生徒の活動の様子の写真を掲載、以下は写真のコメント

＜幼小学部＞

- ・運動会——ゴールめざして！フレー、フレー！
- ・親子行事—親子で千歳山に登りました。

＜中学部＞

- ・校外学習—埋蔵文化財センターで汗をかきながら、火起こしの道具を一生懸命動かしました。
- ・トレーニング体験—一定の心拍数を保ちながら、10分間頑張りました。

＜高等部＞

- ・進路校外学習—大島医院（山形市）で、本校卒業生からご指導いただきました。（理療科）
- ・歓迎会—上山城と桜を見ながら、和やかにゆったりとした時間をすごしました。（普通科）

＜寄宿舎＞

- ・歓迎会—2人の新入舎生を迎えて、29年度のスタートです。
- ・舎祭—「ミュージカル～美女と野獣～」を楽しみました。

東北地区盲学校 弁論大会

7月13日(木)、秋田県立視覚支援学校を会場に、第66回東北地区盲学校弁論大会が行われました。本校からは中学部2年女子生徒、高等部普通科3年男子生徒の2名が出場し、女子生徒の発表が優秀賞に輝きました。

二人とも、自分の思いを堂々と伝えることができました。また、他校の弁士の発表を聞いたり交流したりすることで、様々な考え方に触れることができました。

東北地区盲学校 フロアバレーボール大会

今年度から、フロアバレーボール大会は全国につながる大会となりました。昨年の悔しさを胸に、今年は「全員で1勝する」という目標を掲げ、日々の練習に取り組んできました。

大会では、昨年優勝校の盛岡に善戦し、宮城からは1セットを取ることができました。惜しくも、公式戦初の1勝とはなりませんでしたが、チーム一丸となって戦うことができました。

第1試合 盛岡2 山形0
第1セット 盛岡 15対 6山形
第2セット 盛岡 15対 10山形

第2試合 宮城2 山形1
第1セット 宮城 11対 15山形
第2セット 宮城 15対 3山形
第3セット 宮城 6対 4山形(時間切れ)

幼小学部交流学習

毎年、中川小学校と交流学習を行っています。交流対面式、各学年の交流、クラブ活動、学芸会など、一緒に活動して交流を深めています。

編集後記

日ごろよりPTA活動にご協力いただき、ありがとうございます。みなさまにご協力いただきまして、むつぼし第15号を発行することができました。

ありがとうございました。

(総務部長)